

# エコノミー側溝

## エコノミー側溝の3大特徴

### 機能面の特徴

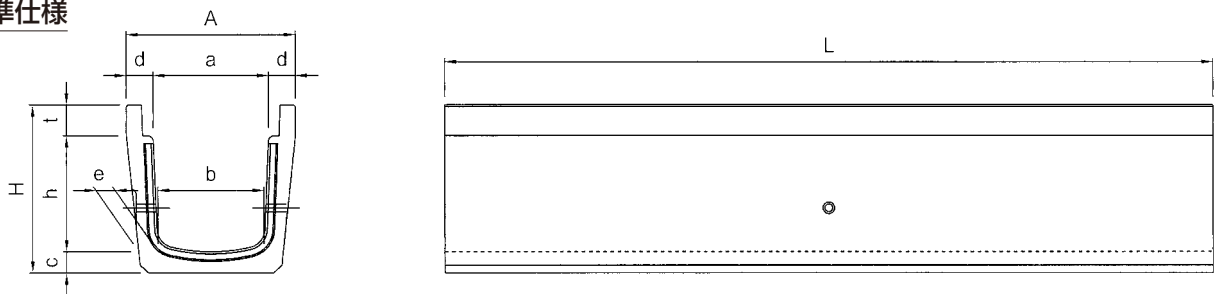
- 1 流水断面底部を円形状にすることで、掃流性に優れ、流量も増加します。
- 2 蓋と本体の特殊接面構造により、外圧の分散機能と蓋の安定・消音が計れます。
- 3 側溝蓋の民地側を高くすることによって、道路排水の民地側への流出を防止します。

### 施工面の特徴

製品のスリム化、軽量化を図り、運搬費・施工歩掛・工事日数が削減できます。

## エコノミー側溝本体 規格寸法表

標準仕様



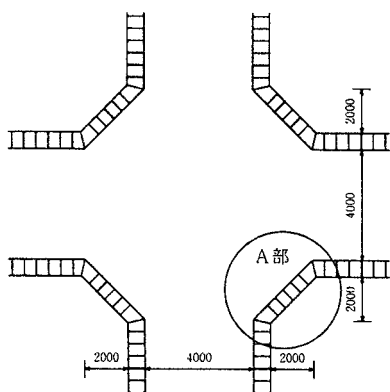
呼び名	寸法 (mm)										参考重量 (kg)		
	A	a	H	h	b	c	d	e	t	L	L	M	H
300×300	440	300	435	300	276	55	70	50	80	1998	292	294	297
400	440	300	540	400	268	60	70	55	80	1998	376	382	388
500	440	300	645	500	260	65	70	60	80	1998	453	460	469
600	440	300	750	600	252	70	70	65	80	1998	537	545	555

# すみきりくん (道路築造基準適合隅切)

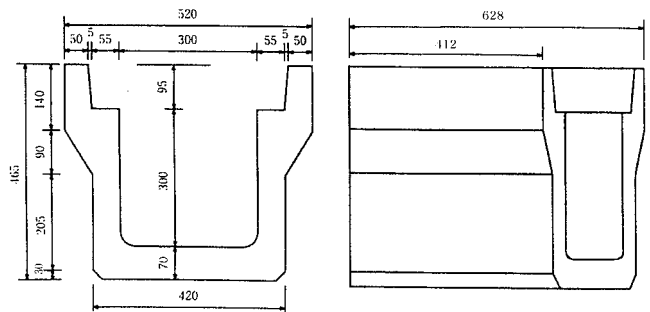
### 〈特長〉

すみきりくんは、今まで現場打で施工していた隅切部をプレキャスト化したものです。

隅切部は現場打にて施工されていたため、現場打部分の破損等が、発生しやすかったが、すみきりくんを使用する事により、U字溝の切断、現場等の現場加工を必要としなくなり、工期の短縮に貢献します。



本体 (100kg)



すみきりくん用蓋 (47kg)

